

実現した地域再生計画の例(第7回後半認定分)

雇用創造のための新パッケージ事業を活用した計画 = 32件

行ってみたい「^{ちゃげんきょう}茶源郷」づくりによる地域再生【^{わづかちょう}京都府和束町】

和束町では、基幹産業が茶産業であり、「宇治茶」の約4割を占める。しかし、「和束茶」としての知名度は低く、茶産業の担い手の高齢化、後継者不足が懸念されている。このため、「日本茶インストラクター」を養成し、地域プロモーションの推進による和束茶ブランドの定着化・販路拡大、体験プログラムなどによる交流人口拡大、茶産業の振興と雇用の創出を図り、地域再生を促進する。

<地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)>

- ・就職者数 123人(平成21年度までの累計)
- ・観光客数 5万人(平成16年) 7万人(平成22年)



エコツーリズムの推進による魅力あふれる観光資源の活用と、 情報通信産業の集積を核とした雇用機会の増大【佐世保市】

佐世保市では、基幹産業の一つである観光産業の雇用吸収力の強化・安定化、産業基盤の多様化が課題となっている。このため、佐世保バーガーなどの地域産品のグルメ観光に加え、エコツアーガイドの養成などにより九十九島でのエコツーリズム等を推進し、観光と連携した地域振興を図る。また、企業誘致を進めている情報通信産業(コールセンター、コンテンツ産業等)向けの人材養成を行い、雇用確保と産業振興を図る。

<地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)>

- ・就職者数 375人(平成21年度までの累計)
- ・観光客数 472万人(平成18年) 550万人(平成28年)
- ・エコツアーメニュー数 10個(平成18年度) 100個(平成23年度)



西海国立公園「九十九島」
(くじゅうしま)
& パールシーリゾート



佐世保バーガー